

# 中級統計学：第3回中間試験

村澤 康友

2023年12月22日

**注意：**3問とも解答すること。結果より思考過程を重視するので、途中計算等も必ず書くこと（部分点は大きいと与えるが、結果のみの解答は0点とする）。教科書のみ参照してよい（他の講義資料・ノートは持込不可）。

- (20点) 以下で定義される統計学の専門用語をそれぞれ書きなさい。
  - 考察の対象全体
  - 標本の関数
  - 期待値が母数と等しい推定量
  - ある確率で母数を含む確率的な領域
- (30点) 分布表を用いて以下の問いに答えなさい。
  - $X \sim \chi^2(2)$  とする。  $\Pr[a \leq X \leq b] = .99$  となる  $a, b$  を求めなさい。
  - $Y \sim t(4)$  とする。  $\Pr[|Y| \leq c] = .95$  となる  $c$  を求めなさい。
  - $Z \sim F(6, 8)$  とする。  $\Pr[d \leq Z \leq e] = .9$  となる  $d, e$  を求めなさい。なお  $a \sim e$  はすべて正の実数 ( $0, \infty$  は含まない) とする。
- (50点) 岸田内閣の支持率  $p$  を区間推定したい。ベルヌーイ母集団から抽出した大きさ  $n$  の無作為標本  $(X_1, \dots, X_n)$  における支持率を  $\hat{p}_n$  とする。
  - $\text{Bin}(1, p)$  の平均と分散を求めなさい（要証明）。
  - $\hat{p}_n$  の平均と分散を求めなさい（要証明）。
  - $\hat{p}_n$  の漸近分布を求めなさい。
  - $p$  の 95% 信頼区間を近似的に求めなさい。
  - $n = 100$ ,  $\hat{p}_n = .2$  として  $p$  の 95% 信頼区間を近似的に計算しなさい。

解答例

1. 統計学の基本用語

- (a) 母集団
- (b) 統計量
- (c) 不偏推定量
- (d) 信頼域

- 「信頼区間」は1点減.

2. 分布表の読み方

- (a)

$$\begin{aligned}\Pr[a \leq X \leq b] &= \Pr[X \geq a] - \Pr[X > b] \\ &= .99\end{aligned}$$

これを満たす例は

$$\begin{aligned}\Pr[X \geq a] &= .995 \\ \Pr[X > b] &= .005\end{aligned}$$

$\chi^2$  分布表より  $X \sim \chi^2(2)$  なら  $a = .0100251$ ,  $b = 10.5966$ .

- 各5点.

- (b) t 分布の対称性より

$$\begin{aligned}\Pr[|Y| \leq c] &= \Pr[-c \leq Y \leq c] \\ &= 1 - 2\Pr[Y > c] \\ &= .95\end{aligned}$$

すなわち

$$\Pr[Y > c] = .025$$

t 分布表より  $Y \sim t(4)$  なら  $c = 2.776$ .

- (c)

$$\begin{aligned}\Pr[d \leq Z \leq e] &= 1 - \Pr[Z < d] - \Pr[Z > e] \\ &= .9\end{aligned}$$

これを満たす例は

$$\begin{aligned}\Pr[Z < d] &= \Pr\left[\frac{1}{Z} > \frac{1}{d}\right] \\ &= .05 \\ \Pr[Z > e] &= .05\end{aligned}$$

$Z \sim F(6, 8)$  なら  $1/Z \sim F(8, 6)$  なので F 分布表より  $1/d = 4.147$ , すなわち  $d = 1/4.147$ . 同じく F 分布表より  $Z \sim F(6, 8)$  なら  $e = 3.581$ .

- 各5点.

3. 母比率の信頼区間

(a)  $X \sim \text{Bin}(1, p)$  とすると

$$\begin{aligned} E(X) &:= 1 \cdot p + 0 \cdot (1 - p) \\ &= p \\ \text{var}(X) &= E(X^2) - E(X)^2 \\ &= E(X) - E(X)^2 \\ &= p - p^2 \\ &= p(1 - p) \end{aligned}$$

- 各 5 点.
- 要証明.

(b) 期待値の線形性より

$$\begin{aligned} E(\hat{p}_n) &= E\left(\frac{X_1 + \cdots + X_n}{n}\right) \\ &= \frac{E(X_1) + \cdots + E(X_n)}{n} \\ &= \frac{np}{n} \\ &= p \end{aligned}$$

$X_1, \dots, X_n$  は独立なので

$$\begin{aligned} \text{var}(\hat{p}_n) &= \text{var}\left(\frac{X_1 + \cdots + X_n}{n}\right) \\ &= \frac{\text{var}(X_1) + \cdots + \text{var}(X_n)}{n^2} \\ &= \frac{np(1 - p)}{n^2} \\ &= \frac{p(1 - p)}{n} \end{aligned}$$

- 各 5 点.
- 要証明.

(c)  $X_1, \dots, X_n$  は iid なので, 中心極限定理より

$$\hat{p}_n \stackrel{a}{\sim} N\left(p, \frac{p(1 - p)}{n}\right)$$

(d) 標準化すると

$$\frac{\hat{p}_n - p}{\sqrt{p(1 - p)/n}} \stackrel{a}{\sim} N(0, 1)$$

分母の  $p$  を  $\hat{p}_n$  に置き換えても

$$\frac{\hat{p}_n - p}{\sqrt{\hat{p}_n(1 - \hat{p}_n)/n}} \stackrel{a}{\sim} N(0, 1)$$

標準正規分布表より

$$\Pr\left[-1.96 \leq \frac{\hat{p}_n - p}{\sqrt{\hat{p}_n(1 - \hat{p}_n)/n}} \leq 1.96\right] \approx .95$$

ここで

$$\begin{aligned} -1.96 \leq \frac{\hat{p}_n - p}{\sqrt{\hat{p}_n(1 - \hat{p}_n)/n}} \leq 1.96 &\iff -1.96\sqrt{\frac{\hat{p}_n(1 - \hat{p}_n)}{n}} \leq \hat{p}_n - p \leq 1.96\sqrt{\frac{\hat{p}_n(1 - \hat{p}_n)}{n}} \\ &\iff \hat{p}_n - 1.96\sqrt{\frac{\hat{p}_n(1 - \hat{p}_n)}{n}} \leq p \leq \hat{p}_n + 1.96\sqrt{\frac{\hat{p}_n(1 - \hat{p}_n)}{n}} \end{aligned}$$

したがって  $p$  の 95 %信頼区間は近似的に

$$\left[ \hat{p}_n - 1.96\sqrt{\frac{\hat{p}_n(1 - \hat{p}_n)}{n}}, \hat{p}_n + 1.96\sqrt{\frac{\hat{p}_n(1 - \hat{p}_n)}{n}} \right]$$

(e)  $n = 100$ ,  $\hat{p}_n = .2$  を代入すると

$$\begin{aligned} \sqrt{\frac{\hat{p}_n(1 - \hat{p}_n)}{n}} &= \sqrt{\frac{.2(1 - .2)}{100}} \\ &= \frac{.4}{10} \\ &= \frac{4}{100} \end{aligned}$$

したがって  $p$  の 95 %信頼区間は近似的に

$$\left[ .2 - \frac{1.96 \cdot 4}{100}, .2 + \frac{1.96 \cdot 4}{100} \right] \approx [.1216, .2784]$$